

教育関係共同利用拠点事業
「ダイバーシティ＆インクルージョン教育拠点」
令和3年度FD/SD研修会

高等教育における 脳の多様性(ニューロダイバーシティ)



大学等の高等教育機関では発達障害の診断や
傾向のある学生が増えています

発達障害に関連する概念として
「ニューロダイバーシティ(脳の多様性)」が
海外では提唱されています

日本のニューロダイバーシティに関する
第一人者である村中直人氏を
講師にお招きして、今後の高等教育における
多様な学生支援について考えます

【講師略歴】村中 直人氏

公認心理師、臨床心理士。一般社団法人子ども・青少年育成支援協会代表理事、
株式会社クリップオン・リレーションズ取締役。日本ニューロダイバーシティ研究会発起人
脳・神経由来の異文化相互理解という視点で2008年から発達障害支援事業の立ち上げと
運営に携わり、現在は発達障害支援者の育成にも力を入れている
2020年12月に「ニューロダイバーシティの教科書：多様性尊重社会へのキーワード」を出版し、
国内において注目されるニューロダイバーシティに関する第一人者

【日 時】 2021年5月25日(火) 14:00～16:00

【実 施 方 法】 ウェビナー形式(Web会議システムZoomを使用します)

【対 象 者】 大学等の高等教育機関の教職員・学生、一般

【主 催】 筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター

日本学術振興会科学研究費助成事業 基盤研究(A)「多様な発達特性のアセスメントとFD/SDに
基づくインクルーシブキャンパスの実現」(21H04410 研究代表者:筑波大学 竹田一則)

【内 容】 第一部:講演「ニューロダイバーシティに関する基礎知識」

村中 直人氏(一般社団法人子ども・青少年育成支援協会 代表理事、臨床心理士)

第二部:話題提供・ディスカッション

「筑波大学におけるニューロダイバーシティを活かす高等教育の取り組み」

佐々木 銀河氏(筑波大学人間系 准教授)

【申 込 方 法】 2021年5月23日(日)までに下記フォームよりお申し込みください

※情報保障等が必要な方は可能であれば5月7日(金)までにお申し出ください。

https://jp.surveymonkey.com/r/2021_di_neuro

【問 い 合 わ せ】 筑波大学ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリア(DAC)センター

TEL: 029-853-3889(3888) E-mail: radd-info@un.tsukuba.ac.jp

研修会後の見逃し配信も
予定しております！

